

1990～1999年 平成2～11年

平成2年度 創立30周年記念式典盛大に挙行

- ・大宮の豊かな自然をイメージした深緑色の新制服に
- ・公開宮高祭「おもしろ・まじめ企画」ともに好評
- ・日米交流「ヒルズボローハイスクール」から生徒来日
- ・体操部インターハイ出場，野球部三回戦進出



創立三十周年記念式典

平成3年度 新たな歴史へ

- ・PTA活動活発化（地区懇談会出席増，列車添乗指導開始）
- ・野球応援に生徒会手作りドラゴン，大うちわ出現
- ・生物部「コバネイナゴ」の研究で茨城県高等学校教育研究会長賞受賞
- ・過疎化による生徒減少で1学級減6クラスに



ドラゴンの舞う応援

平成4年度 学校週5日制

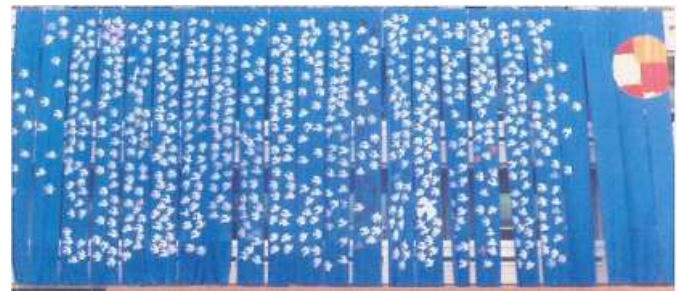
- ・日米交流，生徒10名訪米「ウエストウイングーブレインズ・ハイスクール」へ
- ・茨城県主催「世界ふれあいの翼」に根本佐知子さん参加
- ・体操部インターハイ団体出場復活を果たす
- ・推薦入学実施



コバネイナゴの研究

平成5年度 過疎進行の中

- ・公開宮高祭に全生徒の巨大アート「21世紀にはばたく」
- ・バレー部県ベスト16，卓球部県大会出場
- ・伝統あるラグビー部が活動を終える
- ・1学級減5クラスに



宮高祭巨大アート（平成5年）

平成6年度 環境教育の推進

- ・ブライトハイスクール（環境教育研究指定校）2年目，本格実施年
- ・講演「環境から教えられるもの」で一層環境意識が高まる
- ・バレー部2年連続県大会出場ベスト16
- ・夜間照明設営，野球部3回戦進出，全生徒一丸の応援が光った
- ・定員減のため募集定員210名となる



活躍する部活動

平成7年度 震災等激動の年

- ・日米交流，本校生徒6名ユタ州にホームステイ
- ・不況下の就職指導，工業団地職場見学など熱心に
- ・大学・短大への進学率増加，福祉専門学校も人気
- ・書道部中央地区高校展入選，写真部関東地区文化連盟奨励賞
- ・定員減のため募集定員200名となる



写真部

平成8年度 進学合格者増

- ・柔道部県大会出場，写真部連続関東地区文化連盟奨励賞
- ・大宮高校PR新聞「コミュニケーションネットワーク」発行
- ・公開宮高祭実施
- ・進学率高まる。大学合格3倍増，一般試験合格増
- ・自転車置き場追加完成



デーブ大久保氏講演（平成7年）

平成9年度 少子化進む中

- ・卒業生1万人を超え，幅広く活躍
- ・図書室に村主文庫設立
- ・1学級減（1学年4クラス）



柔道部

平成10年度 文化部活躍光る

- ・写真部・書道部・美術部 県高等学校芸術祭入選



書道部

平成11年度 修学旅行沖縄へ

- ・「未来に閃光（ひかり）を放ち，世紀末を駆け抜ける」のテーマのもと公開宮高祭盛大に実施
- ・柔道部県大会出場



宮高祭モザイクアート（平成11年）

おことわり

掲載の写真および文章は，平成20年3月1日発行の『鶏鳴たかく 大宮高校の半世紀』より転載したものです。